

令和2年度第2回三重県医療審議会災害医療対策部会（書面）

【議 題】

第7次三重県医療計画における災害医療対策の中間見直しについて

1. 中間見直しについて

第7次三重県医療計画（平成30年度～令和5年度）については、今年度が中間見直しの年となります。中間見直しでは、現計画の書き換えや変更は行わず、これまでの取組や数値目標に対する評価をふまえ、必要に応じて施策の見直しを行うこととしています。[令和2年11月24日開催第1回災害医療対策部会 資料1-1参照]

2. 中間見直し（中間評価書）の中間案について

令和2年11月24日に開催させていただきました令和2年度第1回三重県医療審議会災害医療対策部会では、当該計画の中間見直し（中間評価書）の中間案についてお示しさせていただきました、委員の皆様にご協議いただきました。

また、令和2年12月25日から令和3年1月25日まで県民の皆様から意見を募るパブリックコメントを実施するとともに、市町等への意見照会を行いました。

その結果及び対応について、以下のとおりとりまとめましたので、ご確認ください。

①令和2年度第1回三重県医療審議会災害医療対策部会での意見等

	委員からのご意見	対応状況
1	地域では災害時に保健所を中心に災害医療対応が行われる。平時の取組も含めて、保健所が中心となり医療関係者等がサポートする体制を構築していくべきである。	東日本大震災の教訓から、地域では保健所を中心に災害医療対応を行うこととされており、各地域では災害医療対策協議会を設置して平時から地域関係者で協議しています。 引き続き、保健所を中心とした対応を進めていきます。
2	災害時のロジスティクス体制強化が課題と考えているので、合同訓練の際には連携をして取り組みたい。	近年、ロジスティクスの重要性が指摘されており、合同訓練等の際は、ロジスティクスに長けた DMAT と連携して三重県全体のロジスティクス力の向上を図っていきます。
3	今般の新型コロナウイルス感染症のこともふまえ、災害医療コーディネーターの中に感染症の専門的知識を持っている人を入れておく方がよいのではないか。	次回の災害医療コーディネーター委嘱時には、感染症への対応の視点も加えて委嘱するように検討していきます。

4	北勢地域の SCU 候補地について、近くにキャパシティがある病院があった方がよいと考えるが具体的な想定はあるのか。	令和4年度に国の大規模訓練の予定があり、その際にも SCU を設置することになると考えています。実際に運用を行う DMAT と相談しながら訓練を計画し、その訓練で検証のうえ、SCU 候補地を決めていくことを考えています。
5	東紀州地域は孤立してしまう可能性があるが、東紀州地域の SCU 候補地の設置についてどう考えているのか。	まずは北勢地域の候補地を選定し、その後、東紀州地域の設置も検討していきます。

②パブリックコメントでの意見等

	県民からのご意見	対応状況
1	県民の皆様には「自分の命は自分で守る」自助の意識を高めてもらうよりも、まず「防災の日常化」のために、啓発や研修を進められたい。	引き続き、関係部局が連携して、「防災の日常化」に向けて、啓発や研修を進めていきます。
2	<p>中間年における数値目標の達成状況では、BCP の考え方に基づいた災害医療マニュアルの策定と訓練に参加する病院の割合が 52.7%であり、また、病院および有床診療所の EMIS 参加割合が 63.8%になっており、目標をやや下回っている。大規模災害が発生するリスクは常に存在していることから、災害時に対応できる保健医療体制の充実と強化は急務である。</p> <p>特に、人工透析患者や在宅医療費における人工呼吸器患者等には、地域で大規模災害の発生時に対応できる医療機関などの情報は極めて重要なものである。引き続き、最終目標の達成に向けて、着実かつ迅速に取組を進めていただきたい。</p>	<p>災害時においても必要な医療を提供できるよう、全ての病院が BCP の考え方に基づく病院災害対応マニュアルを整備するとともに、EMIS を活用して医療機関の情報収集を図ることは大変重要であると考えています。</p> <p>引き続き、最終目標の達成に向けて、研修会の開催等を通じて病院等の取組を支援していきます。</p> <p>なお EMIS については、人工透析患者に関する情報共有機能の充実を国に要望しているところです。</p>

※なお、各市町及び各消防本部からの意見はありませんでした。

3. 中間見直し（中間評価書）の最終案について

中間案から下記の点について、追記・修正のうえ最終案を作成しています。

最終案は資料1-2のとおりです。（追記・修正箇所は_____で示しています。）

☆中間案からの追記・修正箇所（記載のページ数は資料1-2による）

- (1) 第1回災害医療対策部会での委員からのご意見をふまえた追記・修正
 - ①地域では保健所を中心に災害医療対応が行われることの追記（4ページ）
 - ②感染症への対応の視点もふまえたコーディネーターの体制充実の追記（5ページ）
 - ③東紀州など、他の地域におけるSCUの必要性の検討の追記（5ページ）
- (2) 最新の現状値への修正及びそれに伴う評価や記載の修正（1ページ）
- (3) 「(6)施策展開の見直し」の取組内容に主な関係機関を括弧書きで追記（5ページ）

※詳細は新旧対象表資料1-3のとおりです。